



コード:4875



MEDICINOVA

MNOV
NASDAQ[®]
LISTED

2016年12月期決算説明会

メディシノバ

副社長 東京事務所代表 岡島正恒
チーフメディカルオフィサー 松田和子

平成29年2月15日



将来の見通しに関する記述

資料には、1995年米国民事証券訴訟改革法に規定する「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能性があります。これらの記述には、当社の製品候補の期待される進捗、ライセンスの可能性、提携プランなどに関する記述が含まれます。これらの記述は、当社の経営陣がその時点の状況下において合理的であると判断して立てた前提に基づくものです。このような記述は、臨床試験の結果、見込み提携先の市場利益、当社が米国証券取引委員会に提出した届出書に記載されているものも含めたその他のリスク、不確定要素など、その多くは当社のコントロールが及ばないいくつかの前提、リスク、不確定要素の影響を受けるものです。実際の当社の業績は、「将来の見通しに関する記述」に示唆されるものと大きく異なることがあります。



会社理念と経営方針

会社理念

十分な治療がまだ確立していない疾病を患う
世界中の患者さんに、
よりよい治療を提供することにより社会に貢献すること。

基本経営方針

理念を具現すべく、こうした疾病の問題を
改善する医薬品の導入、開発、販売を手がける
グローバルな製薬企業を目指すこと。



会社概要

- **本社所在地**
4275 Executive Square, Suite 650, La Jolla,
California 92037, USA
- **東京事務所所在地**
東京都港区西新橋1-11-5 新橋中央ビル5F
- **設立年月日**
2000年9月26日
- **資本の部**
34,531,929米ドル (約39.3億円)
(2016/12月末時点)
- **上場市場**
 - 2005年2月8日 東証JASDAQ市場上場
 - 2006年12月7日 米国NASDAQ市場上場
- **主な事業内容**
医薬品の開発



岩城裕一
代表取締役社長兼CEO
(最高経営責任者)



岡島正恒
副社長
東京事務所代表



松田和子
チーフ・メディカル・オフィサー (CMO)



ジェフリー・オブライアン
副社長
管理部門担当



ライアン・セルホーン
チーフ・ファイナンシャル・オフィサー (CFO)

執行役員

ピッツバーグ大学教授、
南カリフォルニア大学教授歴任、ジャフコ、日
本政策投資銀行顧問役

大和証券 SMBC、
住友キャピタル証券、住友銀行

南カリフォルニア大学Keck メディカルスクール
助教授、ロサンジェルス小児病院
ロマリンド大学小児病院

UBS, DLJ/クレディ・スイス・ファースト・ボ
ストン、野村、バンク・ズィーガルの株式アナ
リスト

国際会計士事務所グラントソントン

(独立) 取締役

ジェフ・ヒマワン
取締役会長

エセックス・ウッドランズ・ヘルス・ベン
チャーズマネージング・ディレクター、シード
ワンベンチャーズ共同創業

小林温
取締役

セガサミーホールディングス株式会社顧問、参
議院議員 (経済産業大臣政務官、参議院自由民
主党政策審議会副会長)

石坂芳男
取締役

トヨタ自動車顧問、トヨタ自動車海外部門統括
担当副社長、米国トヨタ自動車販売社長



本日のアジェンダ

- ◆ 2016年のハイライト
- ◆ メディシノバの主要パイプライン
- ◆ 2017年の研究・開発予定
- ◆ 2016年12月期決算状況
- ◆ メディシノバの株式状況



MEDICINOVA

2016年のハイライト



事業活動ハイライト-1

2016年

- 1月：
 - MN-029 (デニブリン)二塩酸塩に対する特許（欧州）承認を発表
 - MN-166の早期乳児型クラッペ病治療適応に対するFDAの希少小児疾患治療薬候補指定を発表
 - MN-001及びMN-002の肝線維化を認める進行型NASHを適応とする特許（米国）承認を発表
- 3月：
 - MN-166のオピオイド依存症治療を適応とするフェーズ2臨床治験に関するポジティブな結果発表
 - MN-166のALSを適応とする特許（米国）承認を発表
 - MN-166の進行型多発性硬化症適応に対するFDAのファストトラック指定承認を発表
 - MN-001及びMN-002の高中性脂肪血症、高コレステロール血症及び高リポタンパク血症を適応とする特許（米国）承認を発表
 - MN-001に対する特許（結晶型に対する物質特許、医薬組成物および製造方法）（中国）承認を発表
- 4月：
 - MN-166のALSを適応とする臨床治験に関するポジティブな中間解析結果を発表（米国神経学会第68回年次総会にて）
- 6月：
 - ラッセル2000指数（Russell2000）及びラッセル・グローバル指数の構成銘柄への採用確定を発表
 - MN-166のアルコール依存症を適応とする臨床治験の追加解析による知見要旨を発表（第39回アルコール中毒症研究会議年次総会にて）
- 7月：
 - MN-166の進行型多発性硬化症を適応とするフェーズ2b臨床治験の中間解析開始を発表
 - MN-001及びMN-002の“線維症・線維化疾患”を適応とする特許（米国）承認を発表



事業活動ハイライト-2

2016年

- 9月： - 当社普通株式オプションのシカゴ・オプション取引所への上場を発表
- 10月： - MN-166のALS治療適応に対するFDAのオーファンドラッグ指定承認を発表
- 11月： - MN-166のALS治療適応に対する欧州医薬品庁からのオーファンドラッグ指定勧告提示を発表
- 12月： - MN-166のALSを適応とする臨床治験の中間臨床結果データを発表
(第27回ALS/MND国際シンポジウムにて)
- NASDAQバイオテクノロジー指数 (NBI) 構成銘柄への採用確定を発表
- MN-166の進行型多発性硬化症を適応とするフェーズ2b臨床治験継続決定を発表
(データ・安全性モニタリング委員会 (DSMB) からの勧告を受けて)
- MN-166のALS治療適応に対する欧州委員会のオーファンドラッグ指定承認を発表

2017年

- 2月： - MN-166のメタンフェタミン (覚醒剤) 依存症を適応とするフェーズ1b臨床治験で得られた新たな知見を発表 (第50回冬季脳研究学会にて)



学会発表ハイライト

2016年

- 1月8日 : - カリフォルニアALS Pac10・リサーチネットワークミーティング第6回年次総会「MN-166のALS（筋萎縮性側索硬化症）を適応とするフェーズ2臨床治験について」
- 3月5日 : - Behaviour Biology and Chemistry年次総会のシンポジウム「MN-166のオピオイド依存症治療適応のフェーズ2臨床治験結果について」
- Behaviour Biology and Chemistry年次総会のシンポジウム「MN-166のメタンフェタミン（覚醒剤）依存症のフェーズ2臨床治験について」
- 4月20日 : - 米国神経学会第68回年次総会「MN-166のALS（筋萎縮性側索硬化症）を適応とするフェーズ2臨床治験について」（口頭及びポスターによるプレゼンテーション）
- 6月27日 : - 第39回アルコール中毒症研究会議年次総会「MN-166のアルコール依存症を適応とする完了済のフェーズ2a臨床治験の追加解析から得られた新しい知見について」
- 12月9日 : - 第27回ALS/MND国際シンポジウム「MN-166のALSを適応とする臨床治験の中間臨床結果データ発表」（口演発表アブストラクト採択）

2017年

- 2月2日 : - 第50回冬季脳研究学会「MN-166（イブジラスト）のメタンフェタミン（覚醒剤）依存症適応のフェーズ1b臨床治験から新たに得られた解析結果を発表」
- 4月25日（予定） : - 米国神経学会第69回年次総会「MN-166のALS（筋萎縮性側索硬化症）を適応とする臨床治験について」（口頭及びポスターによるプレゼンテーション）



論文掲載ハイライト

2016年

- 3月：
- 医学雑誌 “Drug and Alcohol Dependence” 「MN-166のメタンフェタミン（覚醒剤）依存症適応のフェーズ1b臨床治験（完了済）の結果に関する論文」

2017年

- 1月：
- 医学雑誌 “ Neuropsychopharmacology” 「MN-166のアルコール依存症適応のフェーズ2a臨床治験（完了済）の主任責任博士（UCLA ララ・レイ博士）及びUCLAの研究チームによる当該臨床治験に関する論文」



MEDICINOVA

メディシノバの主要パイプライン



メディシノバ 現在進行中の臨床治験

コアプログラム/インディケーション	前臨床	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3
MN-166 経口 抗炎症 / 神経保護作用				
神経変性疾患 進行型多発性硬化症 <u>ファストトラック指定</u> <small>NeuroNEXT/クア-ブランド・クニック, 国立神経疾患脳卒中研究所(NINDS)からの助成金</small>		患者登録完了		
筋萎縮性側索硬化症 (ALS) <u>ファストトラック指定</u> <u>オーファンドラッグ指定 (FDA & EMA) New!</u> <small>カロライナ・ヘルスケアシステム神経科学研究所 神経筋/ALS・MDAセンター MGH ハーバード大学</small>		患者登録終了		
薬物・嗜好品 依存症				
覚醒剤 依存症 <u>ファストトラック指定</u> <small>UCLA, 国立薬物濫用研究所(NIDA)からの助成金</small>				
MN-001 経口 抗炎症 / 抗線維化				
非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) <small>Advanced NASH (NASH+進行した線維化) <u>ファストトラック指定</u> NASH Hyper TG (NASH + 高中性脂肪血症)</small>				
特発性肺線維症 (IPF) <u>オーファンドラッグ 指定, ファストトラック指定</u>				

開発状況-1

MN-166 (イブジラスト Ibudilast)

- 神経変性疾患
 - 進行型多発性硬化症
 - 筋萎縮性側索硬化症(ALS)
- 依存症
 - メタンフェタミン(覚醒剤)
 - アルコール
 - オピオイド(ヘロイン、麻薬系鎮痛剤)

MN-166



Ibudilast



MN-166 (イブジラスト) の概要

本邦では 1989 年に喘息・脳梗塞後めまいの治療薬として 承認

- ✓ 低分子化合物、経口薬。日本での承認薬用量は20-30mg/日
- ✓ 過去に知られていたMOA = 非選択性PDE (ホスホジエステラーゼ) 阻害作用

“ドラッグ・リポジショニング”

新たに解明された新たなMOA (選択的PDE阻害、MIF阻害作用、TLR4阻害作用)
日本では承認されていない高用量



神経変性疾患 (進行型多発性硬化症、ALSなど)

依存症 - 覚醒剤、麻薬系鎮痛薬、嗜好品 (アルコールなど)

進行型多発性硬化症(進行型MS)フェーズ2b臨床治験 の概要(患者登録完了・中間解析終了)

SPRINT-MS study

N = 250

対象・期間：進行型多発性硬化症患者、2年間（96週）

デザイン：プラセボ対照二重盲検試験（全米28施設）

最初の2週間:

プラセボ または イブジラスト 60mg/day

2週-8週目:

用量タイトレーション

8週目以降:

プラセボ または イブジラスト100mg/day

（認容性、安全性によっては60mg/day, 80mg/dayの用量も可能）

目的:

進行型MS患者におけるイブジラストの脳萎縮抑制効果を評価（MRI）
INFB、コパキサン使用者におけるイブジラスト併用の安全性を評価

パートナー



現況

患者登録完了
中間解析終了



筋萎縮性側索硬化症(ALS)フェーズ2臨床治験の概要

プラセボ対照試験

MN-166-ALS-1201 study

N = ~120 (early ALS, advanced ALS)

対象： 筋萎縮性側索硬化症 (ALS)患者
期間： 6ヶ月DB - 6ヶ月OLE (合計12ヶ月)

デザイン：プラセボ対照二重盲検試験 → オープンレーベル

最初の6ヶ月:
プラセボ または イブジラスト60mg/day
6ヶ月以降
被験者全員がイブジラスト60mg/day

目的:
リルゾール服用ALS患者におけるイブジラスト併用の安全性・認容性
および、イブジラストの効果进行评估

パートナー



Carolinas HealthCare System

現況

患者登録終了



筋萎縮性側索硬化症(ALS)フェーズ2臨床試験の概要

オープンレーベル Biomarker study

MN-166-ALS-1202 study

N = 25

対象： 筋萎縮性側索硬化症 (ALS)患者
期間： 9ヶ月

デザイン： オープンレーベル

被験者全員がイブジラスト～100mg/day

目的:

- ALS患者における
- ✓イブジラストのグリア活性抑制効果をPETスキャン評価
- ✓イブジラストの神経炎症 バイオマーカーへの影響

パートナー



MASSACHUSETTS
GENERAL HOSPITAL



HARVARD
MEDICAL SCHOOL

現況

現在進行中



覚醒剤依存症フェーズ2臨床試験の概要

UCLA-Meth-Ph2 study

N = 140

対象：治療希望の覚醒剤中毒者

デザイン：プラセボ対照無作為二重盲検試験

用量：プラセボ または イブジラスト100mg/day

期間：3回/週 x 12週間 の外来通院

❖ 身体所見、血液検査、ECG、尿検査などを行う

主要評価項目は、最後の2週間のメタンフェタミン使用の有無

✓NIDA及びFDA推奨の評価項目

パートナー



David Geffen
School of Medicine



現況

現在進行中

開発状況-2

MN-001 (タイペルカスト Tipelukast)

- 非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)
- 特発性肺線維症 (IPF)

MN-001

Tipelukast



MN-001 (タイペルカスト) の概要

- ✓ 新規低分子化合物、経口 錠剤
- ✓ ロイコトリエン拮抗作用、PDE3&4阻害、5-リポキシゲナーゼ阻害など多彩なメカニズム
- ✓ 臨床的には抗炎症、抗線維化作用を持つと考えられる

過去の開発経緯

気管支喘息、間質性膀胱炎適応での開発歴

喘息治療薬：軽度から中等度の喘息患者に対するフェーズ2臨床試験で良好な結果
現在まで600名以上に投与経験。良好な認容性、安全性が確立

ドラッグ リポジショニング により線維化疾患へと適応変更

5-リポキシゲナーゼ(5-LO)経路を介したロイコトリエン生合成阻害による炎症の軽減および、線維化軽減の可能性

NASH, 進行型NASH, IPF 動物モデルスタディで、組織染色による線維化スコア、生化学的検査、遺伝子発現検査などで、著明な抗線維化作用を確認



NASH/NAFLD・高中性脂肪血症フェーズ2 臨床治験の概要

MN-001A-NATG-201

N = ~40

対象：NASH or NAFLD& 高中性脂肪血症

デザイン：オープンレーベル

用量：タイペルカスト
250mg/day x 4週間 → 500mg/day x 8週間

期間： 12週間

目的：
血清脂肪パネル、コレステロール流出能試験、MRIによる肝臓評価

パートナー



Liver Research Consortium
Your Link to a Successful Clinical Trial



現状

現在進行中



特発性肺線維症 (IPF) 適応のフェーズ2臨床試験 の概要

MN-001-IPF-201-study

パートナー

N = 15

対象： 特発性肺線維症 (IPF)患者
期間： 6ヶ月DB - 6ヶ月OLE (合計12ヶ月)

デザイン：プラセボ対照二重盲検試験(DB)→オープンレーベル(OLE)

最初の6ヶ月：
プラセボ または タイペルカスト 1500mg/day
6ヶ月以降
被験者全員がタイペルカスト 1500mg/day

目的：
IPF患者における、タイペルカスト治療による呼吸機能検査(FVC, FVC%)
の変化(治療前と比較)

PENNSSTATE HERSEY
 Milton S. Hershey
Medical Center

現状

現在進行中

学会報告、学術論文

学会発表

第27回ALS/MND国際シンポジウムにおいてMN-166のALSを適応とする臨床治験中間解析データの発表

第50回冬季脳研究学会においてMN-166の覚醒剤依存症を適応とするフェーズ1b臨床治験における新たなバイオマーカー解析結果の発表

MN-166



Ibudilast

論文掲載

Neuropsychopharmacology. 2017 Jan 16.

Development of the Neuroimmune Modulator Ibudilast for the Treatment of Alcoholism: A Randomized, Placebo-Controlled, Human Laboratory Trial.

Ray LA, Bujarski S, Shoptaw S, Roche DJ, Heinzerling K, Miotto K

薬事関連

MN-166 (イブジラストIbudilast)

筋萎縮性側索硬化症(ALS)適応での

オーファンドラッグ指定 (FDA)

オーファンメディカルプロダクト指定 (EMA)

MN-166



Ibudilast



MEDICINOVA

2017年の研究・開発予定



2017年の研究・開発予定

MN-166・MN-001

- ✓ 現在進行中治験のスムーズな進行のサポート
- ✓ 治験プログラムの綿密な安全性モニター
- ✓ 各国当局（FDA,EMA）との緊密な協議
- ✓ 研究支援機関(NIH:NeuroNEXT, NIAAA, NIDA)との緊密な協議
- ✓ 学会・論文発表
- ✓ 治験完了プロジェクト(アルコール依存症、麻薬依存症)における次の治験準備
- ✓ コンプライアンスを高める新しいフォーミュラの開発
- ✓ 新しい適応症での基礎研究・POCスタディ準備



MEDICINOVA

2016年12月期決算状況



2016年12月期決算業績

		2016年12月期 (当期実績)	2015年12月期 (前期実績)	前期比 (%)
売上高 (営業収益)	千米ドル	—	—	—
	百万円	—	—	
営業損失	千米ドル	10,882	8,822	23.3%増加
	百万円	1,238	1,004	
純損失	千米ドル	10,866	8,845	22.8%増加
	百万円	1,237	1,007	

営業収益：0千米ドル

〈前期比：±0百万米ドル〉

営業損失：10,882千米ドル

〈前期比：2.06百万米ドル（約2.3億円）増加〉

純損失：10,866千米ドル

〈前期比：2.02百万米ドル（約2.3億円）増加〉

結果：

- 当期営業損失、純損失ともに2016年2月26日開示の2015年12月期決算短信記載の通期業績予想とほぼ同水準の実績となった

為替レートは2017年1月31日
三菱東京UFJ銀行のTTM1ドル=113.81円を使用



2016年12月期通期業績の予実対比

(千米ドル)	2016年12月期 業績実績	2016年2月26日 開示の2016年12 月期通期業績予想	増減額 (%)
売上高 (営業収益)	—	—	±0(±0%)
営業損失	10,882	10,254	+628 (+6.1%)
純損失	10,866	10,254	+612 (+6.0%)

営業損失予実対比 : 0.6百万米ドル増加

純損失予実対比 : 0.6百万米ドル増加

– 当期営業損失、純損失ともに2016年2月26日開示の2015年12月期決算短信記載の通期業績予想とほぼ同水準の実績となった



要約貸借対照表

(千米ドル)	16年12月期	15年12月期	増減
現金及び現金同等物	24,118	22,077	+2,041
前払費用及びその他の流動資産	586	649	△64
のれん	9,600	9,600	-
仕掛研究開発費	4,800	4,800	-
中国JV投資	618	650	△32
有形固定資産（純額）及びその他の長期資産	91	129	△39
資産合計	39,813	37,906	+1,907
買掛債務	367	171	+196
未払債務	1,263	1,320	△57
長期繰延賃料及びリース負債	1	13	△12
繰延税金負債	1,956	1,956	-
長期繰延収益	1,694	1,694	-
負債合計	5,281	5,153	+128
優先株式(額面0.01米ドル)	-	2	△2
普通株式(額面0.001米ドル)	35	30	+5
払込剰余金	364,886	352,251	+12,636
その他の包括損失累計額	△96	△103	+7
累積欠損	△330,293	△319,427	△10,866
株主資本合計	34,532	32,753	+1,779
負債及び株主資本合計	39,813	37,906	+1,907

現金及び現金同等物：24,118百万米ドル

〈前期末比：2.0百万米ドル（約2.3億円）増加〉

- 2018年末迄の事業運営資金を十分にカバー

資産合計：39.8百万米ドル

〈前期末比：1.9百万米ドル（約2.2億円）増加〉

- ワラント、ストック・オプションの行使等により8.7百万米ドルのキャッシュ・イン、営業活動により6.5百万米ドルのキャッシュ・アウトを相殺し、現金及び現金同等物が2.0百万米ドル増加したことを主な要因として資産合計が1.9百万米ドル増加

負債合計：5.3百万米ドル ※有利子負債は引き続きゼロ

〈前期末比：0.1百万米ドル（約0.1億円）増加〉

株主資本合計：34.5百万米ドル

〈前期末比：1.8百万米ドル（約2.0億円）増加〉

- 累積欠損10.9百万米ドル増加
- ワラント、ストック・オプションの行使等により、2016年中に4.6百万株の普通株を発行、これにより払込剰余金が12.6百万米ドル増加



要約損益計算書

(千米ドル)	2016年12月期	2015年12月期	増減
売上高	-	-	-
営業費用			
研究開発費	3,519	3,017	+502
一般管理費	7,363	5,805	+1,557
営業費用合計	10,882	8,822	+2,059
営業損失	10,882	8,822	+2,059
その他費用	△47	△54	+8
支払利息	△0	△1	+0
その他収益	67	39	+27
法人税	△4	△7	+4
当期純損失	10,866	8,845	+2,021

研究開発費：3.5百万米ドル

〈前期比：0.5百万米ドル（約0.6億円）増加〉

- 当社株式の株価上昇等に伴い、役職員向けの業務目標達成率に基づく発行済みストック・オプションの会計上の評価額（株式報酬として計上）が増加したことが主たる要因

一般管理費：7.4百万米ドル

〈前期比：1.6百万米ドル（約1.8億円）増加〉

- 当社株式の株価上昇等に伴い、役職員向けの業務目標達成率に基づく発行済みストック・オプションの会計上の評価額（株式報酬として計上）が増加したことが主たる要因



2017年12月期通期業績予想

(千米ドル)	2017年12月期 通期業績予想	2016年12月期	対比増減額 (%)
売上高 (営業収益)	-	-	±0 (±0%)
営業損失	12,654	10,882	+1,772 (+16.3%)
純損失	12,654	10,866	+1,788 (+16.5%)

売上高

2017年12月期：0百万米ドル（約0億円）

- 現時点で営業収益を見込まず

営業損失

2017年12月期：12.7百万米ドル（約14.4億円）

- 〈2016年12月期対比：1.8百万米ドル（約2.0億円）増加〉
- 開発費の1.0百万米ドル増加を想定
- 一般管理費の0.8百万米ドル増加を想定

純損失

2017年12月期：12.7百万米ドル（約14.4億円）

- 〈2016年12月期対比：1.8百万米ドル（約2.0億円）増加〉
- 有利子負債残高がゼロとなっており、引き続き支払金利を見込まず

•上記の予想は本資料の発表日現在において当社の立てたある前提に基づくものであり、これら前提は経営陣の経験や過去の傾向、現況、期待される将来の進展、及びその時の状況下において適切と判断する他の要因に対する経営陣の認識に基づくものであります。このような予想は多くの前提、リスク、不確定要素の影響を受けますが、これらの多くは当社のコントロールが及ばないものであり、実際の当社の業績は上記の予想と大きく異なる事があります。これらリスクにつきましては、米国証券取引委員会（SEC）提出のメディシノバにかかる文書に詳述されているリスクファクターが含まれています。リスクファクターの詳細に関しましては、2017年2月15日に提出されております決算短信をご参照下さい。



MEDICINOVA

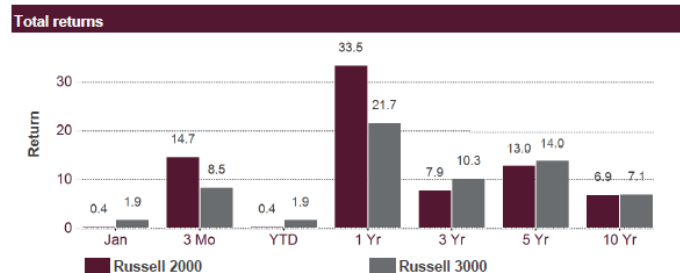
メディシノバの株式状況



2016年6月24日決定 ラッセル2000指数及び ラッセル・グローバル指数の構成銘柄への採用

Russell 2000® Index

Statistics	
Capitalization statistics (in billions)	
Average Market Cap (\$-WTD)	2.145
Median Market Cap	0.787
Largest Stock by Market Cap	9.442
Fundamental characteristics	
Price/Book	2.30
Dividend Yield	1.39
P/E Ex-Neg Earnings	28.73
EPS Growth - 5 Years	4.43
Number of Holdings	1,969



Top 5 RGS sectors

Financial Services
Technology
Producer Durables
Consumer Discretionary
Health Care

FTSE
Russell

Top 10 per	
Textainer C	
Ariad Phar	
CAI Intern	
Century Al	
ViewRay In	
CARA THE	
Triton Inter	
Infinity Pha	
Sanchez E	
Clovis Onc	

Top 10 hol	
Advanced	
Microsemi	
Bank of Oz	
Prosperity	
Chemours	
Webster Fi	
TESARO In	
Take-Two	
US Silica H	
XPO Logis	

【ラッセル指数について】

ラッセル指数は、フランク・ラッセル・カンパニーが公表する時価総額加重平均型(浮動株調整後)の指数です。米国の上位3000社の株式に連動しており、この3000銘柄で米国株式市場の時価総額の約98%を占めています。ラッセル3000指数は上位1000銘柄で構成されるラッセル1000指数と下位2000銘柄で構成されるラッセル2000指数に分けることができます。当社の該当するラッセル2000指数は、上位から1001~3000番目までの中小株2000銘柄で構成され、中小型株のベンチマークとして広く利用されています。ラッセル2000指数は、時価総額が約2兆米ドル(約210兆円)、連動するETFの残高合計が約4百億米ドル(約4.2兆円)と米国の機関投資家が最も利用している米国中小型株のベンチマークです。

ラッセル・グローバル指数は、米国企業3000社(ラッセル3000)に米国外企業7000社(45カ国)を加えた1万社の指数で、グローバル・セグメントの総合的で公平な指標となるよう構成されています。ラッセル・グローバル指数は、すべての投資可能な株式を基にグローバル株式市場の業績を評価し、決定されます。ラッセル・グローバル指数のすべての株式は、規模、地域、国、セクターごとに分類されているため、この指数は数千の個別のベンチマークに分けることができます。ラッセル・グローバル指数は、グローバル・セグメントの総合的で公平な指標となるよう構成されており、長期の市場の変化を正確に反映させています。ラッセル3000指数はラッセル・グローバル指数の米国部分です。

2016年12月19日よりNASDAQのバイオテクノロジー指数（NBI）の構成銘柄として採用



【NASDAQバイオテクノロジー指数について】

NASDAQバイオテクノロジー指数（NBI）は、NASDAQ株式市場に上場するバイオテクノロジー及び医薬品関連銘柄のパフォーマンスの指標となる指数です。年に一度のインデックス構成銘柄の見直しに伴い、メディシノバの採用が決定しました。今回の見直しにより、37銘柄が構成銘柄を外れ、新たに21銘柄が採用されております。NBIは、iシェアーズ・NASDAQバイオテクノロジーETFなどがベンチマークとして利用するインデックスです。iシェアーズ・NASDAQバイオテクノロジーETFの純資産は、バイオテクノロジーに重点を置く他のETFや投資信託と並ぶ75億米ドルです。



当社普通株式オプションのシカゴ・オプション取引所への上場

【シカゴ・オプション取引所（CBOE）とは】
上場オプションを取り扱っている世界最大規模の取引所です。非公認レベルで公正な取引が存在しなかったオプション取引に、公平かつ秩序あるオプション市場形成を目的としてシカゴ商品取引所（CBOT）によって設立され、その後CBOTから独立しました。シカゴ・オプション取引所及びその取扱い商品に関する詳細は、当該取引所ウェブサイト www.cboe.com をご参照ください。

CBOE C2 CBOE LIVEVOL LIVEVOL Login / Register

EXECUTE SUCCESS

Quotes, Keywords, Products, News, etc. Search

Quotes & Data News Products Education Strategies Tools & Resources About CBOE Institutional Advisors

CBOE > Quotes > Delayed Quotes

Delayed Quotes

Delayed Options Quotes

Enter a Stock or Index Symbol

All exchange option quotes (if multiply listed)
 List near term at-the-money options & Weeklys if available.
 Include all option series including Weeklys and long-dated options if available.

Submit Reset

Download TEXT File.

Delayed Quotes & Detailed Data

Enter a Stock or Index Symbol

Get Quote Reset

Livevol Data Shop - Historical Options Data

Get free real-time spread order pricing with COBWeb™ - CBOE's Complex Order Book

MNOV(MEDICINOVA INC) Options Chain

Exchange: CBOE Options Range: Near the Money Expiration: 2017 February View Chain

Feb 09, 2017 @ 19:36 ET Bid: 6.10 Ask: 0.0 Size: 1x0 Vol: 27318 Last 6.09 Change +0.10

Calls

FEBRUARY 2017 (EXPIRATION: 02/17)

Strike	Last	Net	Bid	Ask	Vol	Int
MNOV1717B2.5	0.0	0.0	3.00	4.30	0	0
MNOV1717B2.5-P	0.0	0.0	3.00	4.30	0	0
MNOV1717B2.5-X	0.0	0.0	3.00	4.30	0	0
MNOV1717B5	0.0	0.0	0.80	1.55	0	0
MNOV1717B5-P	0.0	0.0	0.80	1.55	0	0
MNOV1717B5-X	0.0	0.0	0.80	1.55	0	0
MNOV1717B7.5	0.15	0.0	0.0	0.45	0	21
MNOV1717B7.5-P	0.0	0.0	0.0	0.45	0	21
MNOV1717B7.5-X	0.15	0.0	0.0	0.45	0	21
MNOV1717B10	0.0	0.0	0.0	0.40	0	0
MNOV1717B10-P	0.0	0.0	0.0	0.40	0	0
MNOV1717B10-X	0.0	0.0	0.0	0.40	0	0

Puts

FEBRUARY 2017 (EXPIRATION: 02/17)

Strike	Last	Net	Bid	Ask	Vol	Int
MNOV1717N2.5	0.25	0.0	0.0	0.40	0	15
MNOV1717N2.5-P	0.25	0.0	0.0	0.40	0	15
MNOV1717N2.5-X	0.0	0.0	0.0	0.40	0	15
MNOV1717N5	0.0	0.0	0.0	0.45	0	0
MNOV1717N5-P	0.0	0.0	0.0	0.45	0	0
MNOV1717N5-X	0.0	0.0	0.0	0.45	0	0
MNOV1717N7.5	1.80	0.0	1.05	1.80	0	0
MNOV1717N7.5-P	1.80	0.0	1.05	1.80	0	0
MNOV1717N7.5-X	0.0	0.0	1.05	1.80	0	0
MNOV1717N10	0.0	0.0	3.20	4.50	0	0
MNOV1717N10-P	0.0	0.0	3.20	4.50	0	0
MNOV1717N10-X	0.0	0.0	3.20	4.50	0	0



米国機関投資家のメディシノバ株式保有状況 (2017/2/13時点のNasdaqのページより抜粋)

Owner Name	Date	Shared Held	Change (Shares)	Change (%)	Value (in 1,000s)
FMR LLC	12/31/2016	1,470,799	(356,701)	(19.52)	8,987
BLACKROCK FUND ADVISORS	12/31/2016	1,423,191	605,279	74.00	8,696
ESSEX WOODLANDS HEALTH VENTURES, INC.	09/30/2016	1,170,370	0	0.00	7,151
VANGUARD GROUP INC	09/30/2016	1,119,903	20,644	1.88	6,843
STATE STREET CORP	12/31/2016	442,315	20,154	4.77	2,703
BLACKROCK INSTITUTIONAL TRUST COMPANY, N.A.	12/31/2016	422,214	2,779	.66	2,580
NORTHERN TRUST CORP	09/30/2016	319,455	1,887	.59	1,952
GEODE CAPITAL MANAGEMENT, LLC	09/30/2016	194,969	3,648	1.91	1,191
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	09/30/2016	116,365	517	.45	711
BLACKROCK INVESTMENT MANAGEMENT, LLC	12/31/2016	112,144	779	.70	685
DIMENSIONAL FUND ADVISORS LP	12/31/2016	104,415	(53,390)	(33.83)	638
BRIDGEWAY CAPITAL MANAGEMENT INC	09/30/2016	94,082	0	0.00	575
TIAA CREF INVESTMENT MANAGEMENT LLC	12/31/2016	87,306	(115)	(0.13)	533
CALIFORNIA STATE TEACHERS RETIREMENT SYSTEM	09/30/2016	62,869	600	.96	384
TEACHERS ADVISORS, LLC	12/31/2016	50,976	3,547	7.48	311

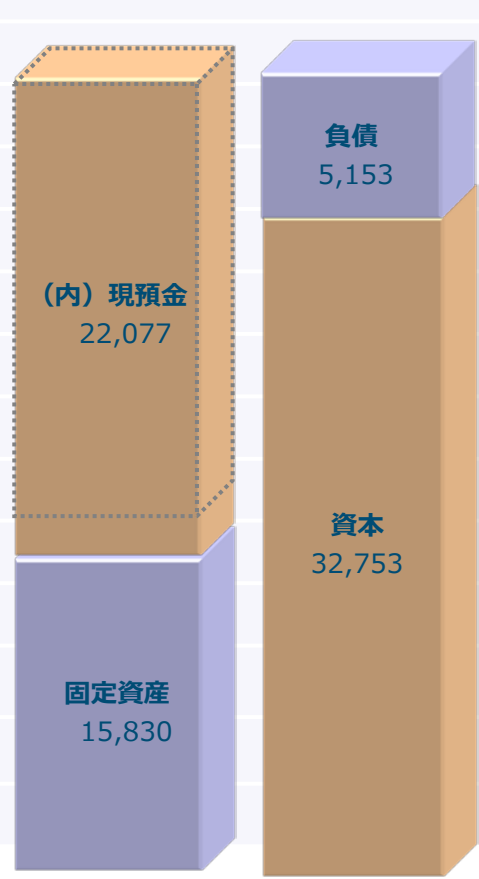
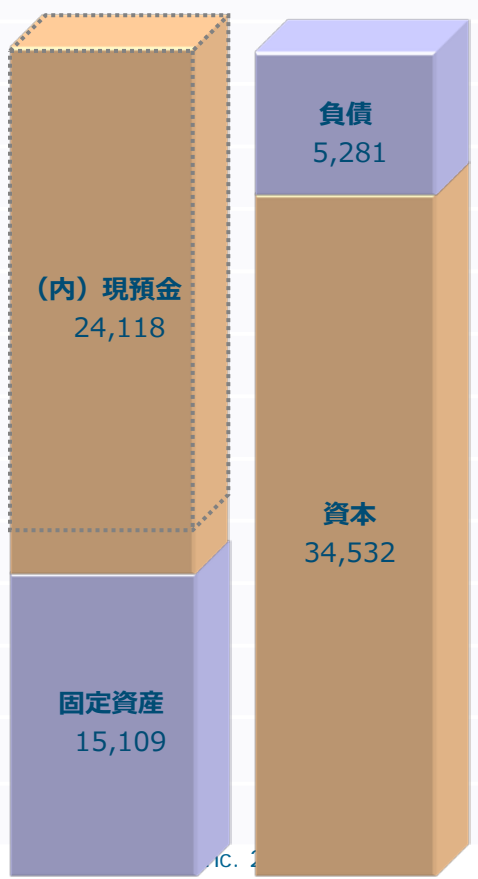
Owner Name	Date	Shared Held	Change (Shares)	Change (%)	Value (in 1,000s)
SCHWAB CHARLES INVESTMENT MANAGEMENT INC	09/30/2016	46,400	0	0.00	284
CALIFORNIA PUBLIC EMPLOYEES RETIREMENT SYSTEM	12/31/2016	42,600	0	0.00	260
CITIGROUP INC	12/31/2016	32,081	17,221	115.89	196
RHUMBLINE ADVISERS	12/31/2016	31,016	2,329	8.12	190
EMERALD ACQUISITION LTD.	09/30/2016	26,020	26,020	New	159
RUSSELL INVESTMENTS GROUP, LTD.	12/31/2016	26,020	26,020	New	159
MANUFACTURERS LIFE INSURANCE COMPANY, THE	09/30/2016	21,508	259	1.22	131
WELLS FARGO & COMPANY/MN	12/31/2016	19,951	9,951	99.51	122
NEW YORK STATE COMMON RETIREMENT FUND	09/30/2016	19,342	19,342	New	118
NATIONWIDE FUND ADVISORS	12/31/2016	18,841	0	0.00	115
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP INC	12/31/2016	17,076	(45)	(0.26)	104
JANE STREET GROUP, LLC	09/30/2016	16,900	16,900	New	103
HIGHLAND CAPITAL MANAGEMENT LP	09/30/2016	16,272	0	0.00	99
MILLENNIUM MANAGEMENT LLC	09/30/2016	16,158	16,158	New	99
BLACKROCK ADVISORS LLC	12/31/2016	15,742	252	1.63	96



1株当たり指数と時価総額

三菱東京UFJ銀行の為替レート（TTM）を使用
2017年1月31日、1ドル=113.81円

2016年12月（当期末）		2015年12月（前期末）		（百万円）	2016年12月	2015年12月	増減	単位	
(貸借対照表イメージ図)				現金及び現金同等物	24,118	22,077	+2,021	千米ドル	
					2,745	2,513	+232	百万円	
				資本合計	34,532	32,753	+1,779	千米ドル	
					3,930	3,728	+202	百万円	
				1株当たり純資産	1.00	1.09	△0.09	米ドル	
					114	124	△10	円	
				1株当たり現金及び現金同等物	0.70	0.74	△0.04	米ドル	
					80	84	△4	円	
				株価	2016年12月30日終値	2015年12月30日終値			
					ナスダック	6.03	3.52	+2.51	米ドル
					ジャスダック	730	435	+295	円
				時価総額	ナスダック	208,178	105,447	+102,731	千米ドル
						ジャスダック	25,202	13,031	+12,171
				発行済株式数	34,523,678	29,956,495	+4,567,183	株	





JASDAQとNASDAQ市場の株価比較

1日あたりの平均出来高（株）

	2009年通期	2010年通期	2011年通期	2012年通期	2013年通期	2014年通期	2015年通期	2016年通期
ジャスダック	44,897	20,464	42,542	62,694	165,540	145,978	94,022	306,339
ナスダック	8,223	2,221	39,595	31,226	64,467	124,600	118,113	151,239

